



第 18 号

2021 年度上半期 (2021 年 4 月～2021 年 9 月) の活動

6 月 13 日 (日) 第 11 回通常総会 (コロナ感染予防のため書面表決にて議決)

コロナ感染拡大のため、5 月、8 月末～9 月は活動場所の小学校が使用できず、アゴラ太鼓やダンスの活動が出来ませんでした。

9 月に予定していたコンサートも延期を余儀なくされましたが、心機一転来年に向けて練習に励みます。

2021 年度下半期 (2021 年 10 月～2022 年 3 月) の活動予定

12 月 5 日 (日) 奈良市ボランティアインフォメーションセンターHUG²祭り 2021

オンライン参加 (活動紹介) します! ご覧ください →

12 月 12 日 (日) どんひゃらクリスマス (予定)

於 DMG MORI やまと郡山城ホール レセプションホール



アゴラ音楽クラブ NPO 法人設立 10 周年記念コンサート

2022年5月7日(土) DMG MORI やまと郡山城ホール 大ホールにて 開催予定

本が出来ました！

アゴラ音楽クラブは、2021年12月NPO法人設立10周年を迎えます。

アゴラ音楽クラブは20周年、アゴラ太鼓は26周年。今までのことを振り返り、現在の活動を紹介し、将来への希望も込めて書きました。先生方やお母さん方からのメッセージもたくさんいただき、貴重なエピソードが満載です。アゴラの活動がどんどん広がって、だれもが「どうせムリ」なんてあきらめずに、「やってみよう！」と希望を持って過ごせますように。みんなの元気の素になれば幸いです。

お友だち、お知り合いにもぜひご紹介くださいませ。

お求めはお近くの書店、インターネット、または水野までお申し付けください。

10 2021
月上旬
刊行予定

NPO法人
アゴラ音楽クラブ

奈良市にあり、おもに知的障害児、者を対象に音楽やダンスの指導及び演奏活動を行っている団体NPO法人として今年10周年を迎える。

奇跡が 起きる 音楽クラブ

「そんなムリ」が
「わたし、できるよ」に

NPO法人アゴラ音楽クラブ
水野恵理子

障害児・者が、
音楽を通して奇跡を起こす

アゴラ音楽クラブは、障害のある子どもや大人たちが通う音楽クラブです。はじめは1分も座っていられたかった子どもたちがすすんで練習に打ち組むようになり、そして、ステージで演奏したい一心で、動きにくかった手指を使ってピアノを弾き、マリリンバを演奏し、上がらなかつた腕を動かしてダンスをしたり、和太鼓をたたいたりしています。

その結果、まさに「奇跡」とも言えるようなでき事が次々起こって、先生や保護者の皆さんを驚かせているのです。アゴラ音楽クラブの10年を振り返ります。

1章 アゴラ音楽クラブができるまで

- 1 とりあえず、やってみよう！
- 2 レッスンにセミを連れてきたタカシ君
- 3 「ワンマンショーをやる！」

3章 なぜ音楽なのか

- 1 対象が音楽なら「共同注意」が成立する
- 2 一人で弾くより二人の方が一緒にたたけばうまくなる
- 4 「みんなが太鼓をたたいていると、いつの間にか自信がわいてきました」
- 5 音楽家は記憶力がいい？
- 6 記憶力トレーニングより

5章 それからの10年

- 1 ステージという魔法
- 2 今まで熱心に教えてもらって機会がなかった気がします
- 3 表現方法としてのダンス
- 4 認定NPO法人へ
- 5 ホップ、ステップ、奈良からジャンプ！

2章 私達の団体をつくろう

- 1 アゴラ音楽クラブ結成
- 2 「ピアノが弾けるようになると、字もきれいになりました」
- 3 からだでおしゃべりしよう
- 4 みんなにスポットライトを

4章 NPO法人ってなに？

- 1 NPO法人にしたら何がかわるんですか？
- 2 設立の手続き

水野恵理子
アゴラ音楽クラブ理事長、神戸大学文学部哲学科卒、奈良女子大学大学院人間文化研究科博士後期課程修了、博士(学術)、日本音楽療法学会認定音楽療法士、小田原短期大学特任准教授。

ISBN 978-4-7803-1191-4 C0037 A5判並製 / 136ページ+グラビア8ページ 本体 1500円+税

かもがわ出版 〒602-8119 京都市上京区出水通堀川西入
TEL075-432-2868 FAX075-432-2869

発注・出荷に関するお問い合わせは 〒601-8122 京都市南区上鳥羽北塔ノ本町18
かもがわ出版流通センターまで 電話：075-672-0034

メンバー紹介



近藤星奈（こんどう せな）さん

「学校に楽譜を持って行って、休み時間にピアノを弾いていたら、どんどん人が集まってきて、最後には、教頭先生まで来られてびっくりしたんです。」とあるレッスンの時、話してくれた高校2年生の近藤星奈さん。いつも素敵な笑顔で頑張っておられます。以下、星奈さんとのインタビュー形式の自己紹介とお母さまのメッセージをご紹介します。皆さま、どうぞよろしくお願ひします。（大井）

Q：ピアノを習うのは、初めてでしたか？

A：小学校1年生の時、ほんの少し、3ヶ月ほどだけ習ったことがあります。

Q：それからは、ピアノは弾いていなかったのですか？

A：家でお母さんやおばあちゃんと弾いていました。

Q：中学の時は、クラブに入っていましたか？

A：はい。吹奏楽部に入っていました。

Q：楽器は何を担当されていましたか？

A：打楽器を担当していました。大太鼓とか、ティンパニ、木琴、鉄琴、あとは小物楽器など、いろいろ担当していました。

Q：それでマリンバも始められたのですね？

A：マリンバに興味があったからです。今、「荒城の月」を練習しています。

Q：好きな歌手や歌は何ですか？

A：乃木坂が大好きでそのメンバーの歌も大好きです。

（お母様からのメッセージ）

アゴラではマリンバとピアノを習っています。先生方は毎回のレッスンで何度も何度もくり返しくり返し教えてくれます。ある日のレッスンのこと。もうこれで何回間違え、くり返したんだろうか、それでも先生は「ごめんねしつこくて。もう1回」と言って教えてくれました。とても嬉しかったです。娘が何回もくり返し練習して上手くなるのが嬉しいのではなく、先生が娘に対して“あきらめなない”で教えてくれているということがとても嬉しく思いました。今まで障害があるということで、何かを学んだり熱心に教えてもらう機会があまりなかったように思います。できなくても、覚えが悪くても、すぐに忘れてしまっても、あきらめずに教えて頂ける先生方がいることにとても感謝しています。このことが、アゴラ音楽クラブに入会して初めに思ったことです。アゴラに入って、身体的な改善はもちろん、「夢中になれる時間」を持つことが出来たことが一番の変化です。

新広報理事より

今年度より、広報を担当させていただくことになりました横山です。この「どんひゃらだより」を大切に引き継いでいきたいと思っています。不安な事は色々ありますが、ご迷惑をおかけする事のない様、務めさせていただきます。どうぞよろしくお願い致します。

2014年に入会させてもらいました、娘の育恵は、マリンバで森田先生にご指導いただいております。太鼓、ピアノ、ダンスと同様にマリンバを通じて何事も練習が大事という事、少しずつの積み重ねからの達成感、そして、続けていきたいという気持ちなど貴重な経験で人生を豊かにしてもらっていると感謝しています。

メンバーの皆さまとは、ほぼコンサートの時しかお会いすることができませんが、いつも仲良くしていただき本当にありがとうございます。

コロナ感染を予防しながらの日常生活もまだ続いていきそうですね。慣れてきたなと思っていたところ、先日、「お母さんマスクしてないよ！」と育恵に注意されて、驚いた次第です。今一度気を引き締めて、with コロナでの来年のアゴラ音楽クラブコンサートを目標にさせていただきます。

最後に広報からとしまして、メンバーの方々やご家族の意見など、お声をお聞かせ頂く時もあるかと思えます。その際はご協力いただけたら幸いです。

横山明美

編集後記

従来予定されていた10周年記念コンサートは、新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、延期を余儀なくされる状況になりました。なかなか先の見通しがつきづらい状況にある中、メンバーは、気持ちを切り替えて、次の目標に向け、日々精進を重ねております。

延期となった次の会場は、なんと大ホール！いつもの会場より、広くて、大きな舞台での初チャレンジとなります。ワクワクドキドキしながらも、なかなか会えなかった仲間との再会を楽しみに、一丸となって力一杯奏でたいと思っております。

来春こそは！是非とも願いが叶いますように。

客席も密を避けて、余裕を持ってゆっくりお座りいただければと思っておりますので、また応援の程、よろしくお願い致します。(記. 大井)

編集： アゴラ音楽クラブ広報 横山明美 大井裕子
認定 NPO 法人アゴラ音楽クラブ

〒631-0076 奈良市富雄北 1-12-4 アゴラビル BF

Tel/Fax: 0742-77-8964

Tel: 090-3941-6892 (代表:水野恵理子)

E-mail: eriko.agora@gmail.com

Web page: <http://www.agora-mc.com/>

Facebook: <http://www.facebook.com/agoramusicclub>